

「地域で頑張る企業・NPO」を “つたえ”“つなげる”学生レポーター



「地域を善くしたい!」「暮らしやすいまちにしたい!」

地域への熱い志を持って活動している企業やNPOを、三重県内の大学生がレポーターとなって取材し、たくさんの人に“つたえ”、素敵な活動の輪が拡がることに“つなげる”ことに取り組んでいます。

現在、三重大学と四日市大学の17名の学生が県内の企業やNPOに出向いて取材を行い、まとめたレポートはホームページやNPO法人が発行する地域情報誌などで紹介しています。

●活動のきっかけ・目的

平成 25 年 6 月。津駅に隣接する「アスト津」の3階にある「みえ県民交流センター」で、「地域で頑張る企業・NPOを“つたえ”“つなげる”学生レポーター（ガクレポ）」の募集説明会が開催されました。主催したのは、「NPOと企業のパートナーシップ促進ワーキンググループ」。三重県の呼びかけで集まった企業、大学准教授、NPO法人らで構成されるこのワーキンググループでは、「NPOと企業のパートナーシップ」を促進するために、CSRやNPOと企業の連携の好事例を大学生が取材し、県民に広く伝える活動を実施することで、若い世代が地域の善い企業やNPOを知る機会を作ること、これから活動に取り組みたい企業・NPOなどに参考となる事例を伝えることなどを目指しました。

募集説明会には、三重大学や四日市大学から多くの学生が参加しました。



●メンバー構成

募集説明会の結果、17名の大学生がレポーター（ガクレポ）として登録しました。

三重大学 2年生：2名 3年生：7名 4年生：3名

四日市大学 2年生：5名

●取組内容

①定例ミーティング

ガクレポが定期的集まり、取材に向けた班編成などの調整、取材時の気付きの共有、情報発信に向けた確認などを行っています。



②取材・編集のスキルを学ぶ勉強会

ガクレポの特徴は、企業・NPOの取り組みを正しく伝えることだけではなく、若い世代の視点から「いいなあ」「素敵だなあ」と感じたことを広く発信すること。そのために、取材時に話を聞くノウハウや、編集する際のコツやポイント。また、取材に臨む心構えなどを学ぶ勉強会を、プロのライターを招いて定期的を開催しています。



③取材活動

ガクレポが3～4名の取材班を組織し、県内の企業やNPOを訪問して取材活動を行っています。取材先に対する取材趣旨の説明、日程調整などもガクレポが行います。

また、取材後も取材先に対する作成した記事内容の確認、記事のイメージを高める写真の提供依頼などもガクレポが行っています。



●地域との連携の具体的な状況

これまで次の企業・NPO の取材を行いました。

- ・リプロ株式会社 (四日市市)
- ・特定非営利活動法人 伊賀の伝丸 (伊賀市)
- ・株式会社ミズノ (四日市市)
- ・特定非営利活動法人 天満浦百人会 (尾鷲市)
- ・河田フェザー株式会社 (明和町)
- ・四日市市教育委員会と企業の連携による“出張”理科授業 (東ソー株式会社)
- ・横浜ゴム株式会社三重工場 (伊勢市)
- ・特定非営利活動法人 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター (鳥羽市)
- ・トヨタ車体株式会社いなべ工場 (いなべ市)

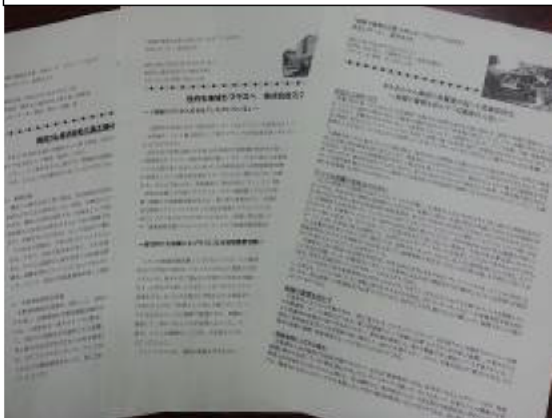
取材後はレポートをまとめて、HP等で発信を行っています。

また、取材先には、若者の視点から「どういところが素敵だと感じたのか」「ここはどのようにしたらもっとよくなるのではと感じた」ことなどをフィードバックするようにしています。

●これまでの取組の成果・課題

☆成果

※取材活動の成果をレポートとしてまとめ情報発信しています。



※JT と NPO 法人 M ブリッジが連携して発行する「ミエシカル」にも記事を掲載します。



※三重大学人文学部 30 周年記念イベントで活動の報告会を開催しました。



※活動を知ってもらう取組みも実施。CSR 専門誌オルタナでも紹介されました。



※取材先からは、「学生ならではの視点による質問や評価により、自らを再発見することにつながった」などの声が多数届いています。

☆課題

本年度は「NPOと企業のパートナーシップ促進ワーキング」の枠組みで活動しました。来年度は「ガクレポ」として自立した活動を展開するために、新しいガクレポの募集を行うとともに、「ガクレポを応援したい！」と手を挙げてくれる社会人の方とのネットワークを強化して、体制を整備する必要があります。

●今後の方向性・将来の夢

三重県民の方々は、県内の企業やNPOに関して、一体どれほどの情報を持っているでしょうか。そう考えてみると、多くはないことに気付かれると思います。それだけ、企業やNPOにスポットライトが当たりづらく、情報を得にくいというのが現状です。

しかし、「地域のために、社会のために」といった気持ちから、地域貢献活動等に懸命に取り組んでいる企業・NPOは県内に多数あります。

そうした素晴らしい活動に、学生視点でスポットライトを当て、地域の方々に地域の企業・NPOのより良い所を知って頂こう、ということで始まったのがこの活動です。今まで数々の企業・NPOを取材して、その目標に少し近づけたようにも思えます。

しかし、今後更に、老若男女問わず多くの方に、この活動を知って頂き、県内の企業・NPOのより良い所を知ってもらうこと、つまり、“つたえる”ことを目指しています。

また、企業・NPOの方々にもこの活動を知って頂き、他企業・NPOの良い所を知ることで、自社の参考にするなど、地域貢献活動の輪を広げるきっかけづくり、つまり“つなげる”にもなると良いと考えています。

更に、将来的には、現在活動に関わっている学生が社会人として企業・NPO側になったときに、この活動に関わり、学生だけではできない、多面的な視点で、活動が継続されることを期待しています。

そうした“つたえる”、“つなげる”といったことを繰り返すことによって、三重県全体が元気になること、より良い社会が形成されることを目指していきたいと考えています。